

# TEC 通信

No1: 2014年11月15日 発行

発行責任者: 熊田 強子

立川イングリッシュチャットルーム

Tel: 531-1887

## 国連大学交流

### 簡単な活動履歴

A: 2013年4月、柴崎学習館のすわっ祭に、国連大学の学生さんを招待。

B: パーティーや、ミーティングの交流の中で、「合同企画」の案が生まれました。

C: 2014年、2月8日に、西砂小学校1・2・3組でオープンクラス。

D: 国連大学(渋谷)の始業式、卒業式に参加。



西砂小の特別クラス (2014年2月)

立川イングリッシュチャットルームの紹介: 2000年から、柴崎学習館で活動している立川市社会教育団体登録の市民団体です。(タイムとPBSが教材。テーマは、世界経済・政治・社会問題です)

### 合同企画

A: 国連大学と市民グループの合同企画。

B: 目的—アフリカと日本の子供達を、結ぶ「橋」になりたい。

C: 英語学習が世界中の人々との

「心の交流」である事を体験して欲しい。  
D: 子供達が、英語学習を将来の自分の仕事に役立てるヒントを見つけてほしい。

### 国連大学の学生さんの紹介

ベンジャミンさん (ナイジェリア)

: 私達の交流をスタートさせた方です。現在、国連大学に在籍しながら、カナダ大学で勉強する予定です。

ヤオさん (ガーナ)

: 国連大学に在籍しながら、ガーナと日本を往復しながら、アフリカの最新ニュースを活動に提供してくれます。

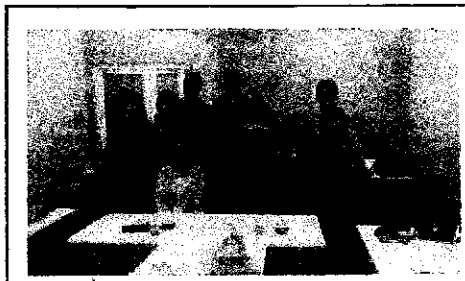
ジョセフさん (ケニヤ)

: 国連大学の修士課程に在学中。やはり、ケニヤと日本を往復して、両国の調査をしながら、アフリカの最新事情を、紹介してくれます。

### 活動の予定

1: 日本の高校・インターナショナルスクールで、特別クラスを開く。

2: 特別クラスを開いて、アジア・アフリカ・日本の若者の、ネットを作り、彼らが、将来の仕事、経済活動に役立てる英語学習ができるようなシステムを作る。



上の写真: 10月25日の特別クラス(活動のうちあわせをしました。)

右の英文: ガーナの小学校の件で、ヤオさんからのメールの抜粋です。裏面に全文を記載。

During my stay in Ghana, I found time to meet up with some administrators of primary and junior high schools that I know and they were very happy about the project. I shared the Japanese students notes with the school headteacher and explained the